

◆セッション2 (15:15~16:15)

小売電気事業の進化 & 需要側資源活用拡張と競争・顧客の選択拡張のジレンマを解く

電力の安定供給に貢献する小売電気事業の役割として、DRの活用拡大・定着やDSRの活用拡張に向けた小売とアグリゲータの役割分担などについて議論します

(司会)
(登壇者)

阪本周一
吉瀬周作
岩船由美子
西村陽
中野明彦

(ENEOS)
(資源エネルギー庁電力産業・市場室長)
(東京大学)
(大阪大学)
(SBパワー)

1. DR、DSR
 - ① 足許の需給逼迫対策方策としての効果 (節電ポイント)
 - ② 今後の賦存量、変動再エネの受け皿としてのポテンシャル (kW、kWh) 供給力の一翼たりえるか？
2. 小売、アグリ：需要側資源活用による収益の道筋
～再エネ大量発電時の需要創出、費用負担のありよう
3. 制御、活用に際しての諸課題 (技術面、制度面)